

道後温泉

藤田香織 (建築/構法) 窪田亜矢 (景観/地域) 羽藤英二 (土木)
黒瀬武史 (東京大学) 山口敬太 (京都大学) 吉谷崇 (設計領域) 片岡由香 (愛媛大学)

内藤廣 × 青木淳 × 後藤春彦

移動風景の再生と展開

U30 都市計画 - 都市設計提案競技

スケジュール

参加申込締切 7月21日(月) 17:00 必着
課題説明会 7月26日(土) 会場: 東京大学本郷キャンパス
現地説明会(※) 7月29日(火) 会場: 松山市道後地区
1次提出締切 9月13日(土) 17:00 必着【提出】パネルデータ
発表審査・講評 9月19、20日 【提出】A1パネル2枚、模型
会場: 松山市道後地区

※現地説明会は希望者のみ

応募要項

参加申込締切: 7月21日(月)17:00
参加申込先: seminar@bin.t.u-tokyo.ac.jp
申込内容: グループ代表者の連絡先及びグループ全員の
氏名, 所属, 年齢 (2014年4月1日時点)
現地説明会への参加人数
参加費: 無料 (※説明会参加に伴う旅費は自己負担)

風景づくり夏の学校 2014

主催: UDCM(アーバンデザインセンター松山)
東京大学 復興デザイン研究体
愛媛大学 防災情報研究センターアーバンデザイン研究部門
後援: 道後温泉旅館協同組合、道後商店街振興組合
道後温泉誇れるまちづくり推進協議会
公益社団法人日本都市計画学会、松山市

道後温泉

移動風景の再生と展開 U30 都市計画 - 都市設計提案競技

内藤廣 × 青木淳 × 後藤春彦

藤田香織 (建築 / 構法) 窪田亜矢 (景観 / 地域)

羽藤英二 (土木) 黒瀬武史 (東京大学)

山口敬太 (京都大学) 吉谷崇 (設計領域)

片岡由香 (愛媛大学)

開催メッセージ

風景づくり夏の学校2014では、特別講義に建築家青木淳氏、都市計画家後藤春彦氏、現地特別審査委員に建築家内藤廣氏と松山市長を迎え、道後温泉地域を対象敷地に、U30の都市計画設計提案競技を行います。

コンペ実施概要

愛媛県松山市に位置する道後温泉は、外湯文化の再生に取り込んでいる日本最古の温泉地ですが、地域には道後温泉本館をはじめとする多くの老朽化した木造建築群を抱えると共に、過去の南海地震では源泉が数か月間止まるなど、中長期的な地域リスクを抱えている地域です。また、一遍上人の寶蔵寺が昨年焼けて、温泉本館の耐震工事にも7年-10年を要することから観光客の足が遠のくことも予想されています。今回の都市計画-設計提案競技では、火災や地震といった道後温泉を取り巻く災害リスクや、地域構造の変化を理解したうえで、お遍路さんをはじめ多くの旅人を癒しもてなしてきた外湯文化を育ててきた街路や広場といった道後に固有の空間構造にもう一度目を向けることで、道後地区を中心とした移動風景を再生させていくための地域デザインの提案を募集します。

要求図書

A1パネル×2枚, 模型 (※9月19日審査会当日持込)

提出締切・審査について

・1次提出 9月13日(土) 17:00必着 PDF形式パネルデータ

・発表審査 9月19日(金) A1パネル×2枚、模型

※1次提出のPDFデータはメールでの提出が可能です。

※書類による1次審査を行い、結果及び発表審査会の内容について代表者にメールで連絡します。

※1次審査通過者は、9/19-20の審査会に1チーム1名以上参加してください。

※1次審査通過チームの代表発表者(1名)には旅費を実費支給すると共に、チーム参加者についても滞在費の補助を行います。

※審査会には1次提出したデータをパネル化して各自持参してください。

応募資格

大学、大学院、高等専門学校及び専門学校に在籍している学生及びU30(2014年4月1日時点で30歳以下)の若手建築家・都市計画家・土木技術者で構成される、2名以上のグループを対象とする。ただし、第1回・第2回(プログラム参照)にグループの代表者1名が少なくとも参加できること。(※現地説明会への参加は任意です。)

参加申込締切: 7月21日(月)17:00必着

参加申込先: seminar@bin.t.u-tokyo.ac.jp

申込内容: グループ代表者の連絡先及びグループ全員の氏名

所属、年齢(2014年4月1日時点)

現地説明会への参加人数

※申込多数の場合、1次審査をもって最終発表参加グループを選定させていただきます。

参加費: 無料 (※説明会参加に伴う旅費は自己負担)

賞: 審査委員会により、最優秀賞、優秀賞、市長特別賞、奨励賞などを審査します。また、最優秀賞受賞者には今後の道後の地域デザインへの参加の権利が与えられます。

風景づくり夏の学校 2014

主催: UDCM(アーバンデザインセンター松山)

東京大学 復興デザイン研究体

愛媛大学 防災情報研究センター アーバンデザイン研究部門

後援: 道後温泉旅館協同組合、道後商店街復興組合

道後温泉誇れるまちづくり推進協議会

公益社団法人日本都市計画学会、松山市

お問い合わせ: seminar@bin.t.u-tokyo.ac.jp

プログラム

■第1回: 課題説明会・講義

【2014年7月26日(土)9:30-17:30】 司会: 大月敏雄(建築)

会場: 東京大学本郷キャンパス工学部1号館15号講義室

1. 復興デザインとは何か? 課題発表 羽藤英二(土木)

2. 特別講義 青木淳×後藤春彦

「空間と移動、人はなぜ移動するのか(仮)」青木淳(建築家)

「自治と空間、城崎から考える(仮)」後藤春彦(都市計画家)

3. 復興デザインスタジオ

陸前高田スタジオ(学生) 福島スタジオ(学生) 静清計画スタジオ(U30)

講師: 青木淳(建築) 後藤春彦(都市計画) 羽藤英二(土木) 窪田亜矢(都市)

4. 地域×街路×都市デザインの視点

「道後の地域史を読み解く」片岡由香(愛媛大学)

「地域デザインを読み解く」山口敬太(京都大学)

「土木デザインから考える」吉谷崇(設計領域)

「空地を生み出すデザイン」黒瀬武史(東京大学)

5. おわりに 松本啓治(愛媛大学UDCMシニアディレクター)

■第2回: 発表審査・講評

【2014年9月19日(金)】 会場: 松山市道後地区

10:00-17:00 松山一般見学・審査・講演

藤田香織「木造建築の風景」 窪田亜矢「地域デザインの展開」

【2014年9月20日(土)】 会場: 松山市道後地区

10:00-12:00 基調講演 内藤廣「風景の時代(仮)」

13:00-17:00 講評会

審査委員長: 羽藤英二(土木)

審査委員: 後藤春彦(都市計画)、内藤廣(建築/都市)、藤田香織(建築/構法)

窪田亜矢(景観/地域)、道後温泉旅館協同組合理事長、特別審査委員: 松山市長

現地説明会 (松山市道後地区) ※希望者のみ

※参加を希望される方はその旨と参加人数を申込時に事務局までお伝え下さい。
※現地説明会の様子・発表・質疑内容(動画含む)については後日HPに公開いたしますので、参加されない場合でも情報を得ることができます。

【2014年7月29日(火) 13:00-16:30】

集合時間: 13:00 (※時間厳守)

集合場所: 道後温泉駅前放生園 (からくり時計)

会場: 道後温泉椿の湯2階会議室

※会場への入館にはスタッフの同行が必要です。必ず上記集合場所への集合時刻を厳守してください。

13:15-15:00 地区説明・質疑 (松山市、地元まちづくり団体など)

15:00-16:30 現地見学 (※現地解散)

※松山市道後温泉事務所職員の案内のもと、少人数グループに分かれて道後地区のまちあるきを行います。